

グリーンアドベンチャー



1 活動のねらい

自然の中にある身近な植物を観察し、その名前や特徴を学習しながら樹木の特性や活用方法を学びます。また、自然愛護の精神を養うとともに、観察力・注意力・判断力・創造力及び協力や友愛などの好ましい人間関係の育成を図ります。

2 活動の概要

交流の家の敷地内に設定されたコース内に、番号札がついた20種類の植物があります。植物の葉のつきかた、つや、形、枝の色などをよく観察し、植物に関連した質問に答える活動です。

解答用紙には、その植物の特徴・ヒントが書いてありますが、図鑑で調べることもできます。全グループがゴール後、答え合わせをして振り返りを行います。

3 人数・時間・場所

- (1) 人数 120名程度まで（1グループ5名程度）
- (2) 対象 小学4年生以上
- (3) 期間 5月～9月末（落葉前）
- (4) 時間 2時間程度（説明20分＋活動100分）
- (5) 場所 交流の家敷地内



4 準備する物

区分	内容
団体	・雨具 ・帽子 ・水分 ・タオル
交流の家	・植物図鑑 ・コース図、解答用紙 ・筆記用具 ・ビニール袋（雨天時） ・バインダー ・マウンテンバイク（パトロール用）…ヘルメット着用

5 引率者の役割

係名	人数	役割
代表責任者	1名	・全体の総括、指揮、安全管理、連絡、用具の返却
スタート・ゴール係	1～2名	・記録、集計、解答
パトロール係	数名	・コースの巡回、安全指導と事故防止

6 交流の家職員の役割

- ・ 物品の貸し出しを行います。
- ・ 活動前に、活動のねらい、概要、図鑑の使い方、安全管理について、全体説明を行います。

7 活動の流れ

活動の流れ	内容
物品借用説明	・ 図鑑等の借用（雨天時はビニール袋に入れる） ・ ルール、図鑑の使い方、安全管理等について全体説明（交流の家）
活動	・ 一斉スタート（パトロール係は巡回し安全指導）
活動終了	・ 全員のゴールを確認し、採点 ・ 借用物品の返却、終了報告

8 実施及び安全管理上の留意点

- (1) 草むらや林の中では、危険な動植物に十分注意して活動してください。
- (2) グループでまとまって行動し、バラバラにならないように事前指導をしてください。
- (3) 到着予定時刻を30分経過しても戻らない場合は、事務室へ連絡してください。
- (4) 野外にふさわしい格好で活動してください。
- (5) パトロールでマウンテンバイクを使用する場合は、ヘルメットを着用してください。また、借用中に起きた事故やけが、その他のトラブルに関して当施設では一切の責任を負いかねます。
- (6) 雷活動度が2以上のとき、風速 10m/s 以上のときは屋内の活動に切り替えていただきます。また、熱中症アラートが出ている場合は、身の回りの暑さ指数（WBGT）を確認して中止・休憩等の判断をお願いします。

9 エリアマップ

番号札①～⑳のおおよその場所を示しています。

